

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成28年1月31日

協議会名： 川西町地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
川西町	吐田線・保田線	継続的な利用状況の把握や結果を踏まえ、平成27年7月より乗降客の多い地区の利便性を図るため運行ルートを延伸するとともに運行時刻(分)の統一を実施した。また、利用促進を目的として、平成27年10月より高齢者及び障がい者を対象とした利用料の減額制度を実施する。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	B 利用目標の1便当たりの平均利用者数の最低値「1.7人/便」に対し、「1.6人/便」と目標を若干下回ったが、経費目標である1人当たりの運行経費「2,300円未満」については、「1,117円」と目標に達している。	前年度僅かに下回った利用目標について、1便当たりの平均利用者数の最低値「1.7人/便」がクリアできるよう、今後も利用状況の把握、利用者の意見聴取を継続的に行い、必要に応じた運行ルート及び運行時刻等を検討・見直しを行うとともに、利用促進に向けた取り組みを行っていく。